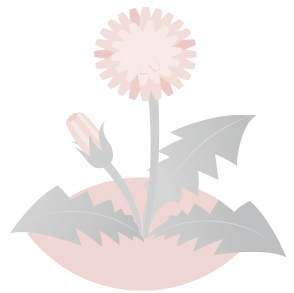




公民館利用者と園児の交流の場「ふれあいの縁側」

多種 広がる地域のふれあいの輪

# 藤井公民館完成



▲地域の皆さんを招き、竣工式を開催

平成27年に新設されたすずらん保育園につづく、本市の再編第二保育園は、公募の結果、第一園と同様に花の名前から「たんぽぽ保育園」と名付けられ、10月1日(月)に、開園を迎えました。

たんぽぽ保育園の大きな特徴は藤井公民館との複合施設であることです。保育園と公民館の複合施設は全国的にも珍しく、県内では初の施設です。

施設全体の柱や梁の主要構造材には、地元甘利山のヒノキを使用しています。特に、保育園遊戯室や公民館会議室は、JAS(日本農林規格)認定を受けた大断面の材料を用いた重ね梁による構造骨組

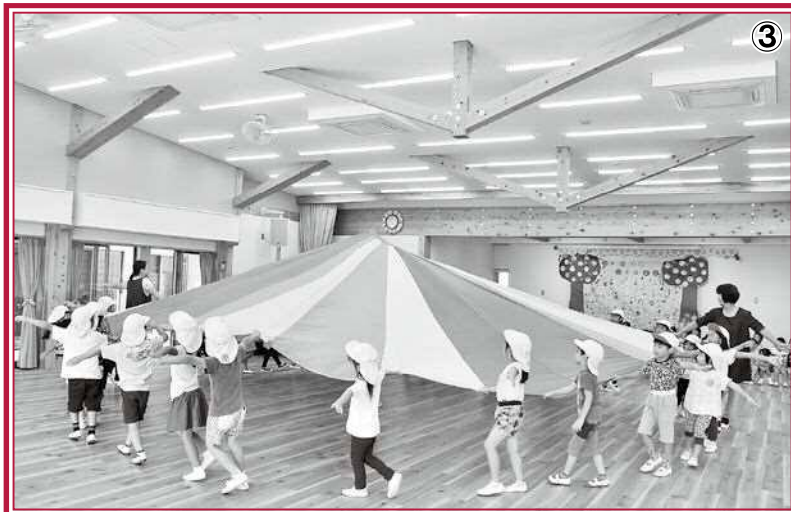
を形成し、大空間を確保しています。どちらの施設も木のぬくもりに包まれた温かみのある施設となりました。

また、複合施設としての利点を最大限に活かすため、2つの施設をつなぐ「ふれあいの縁側」を通じて、園児と公民館利用者が子育てや地域活動など幅広い交流活動を展開することにより、地域ぐるみで子どもたちの成長を見守ることが出来ます。

保育園と公民館との新たな交流をきっかけに、未来ある子どもたち一人ひとりが「たんぽぽ」のように強く根を張り、笑顔いっぱいの花を咲かせ、未来に羽ばたけるよう、地域のふれあいの輪を広げ、みんなで育てていきたいと思います。



▲地域の新たな交流拠点・藤井公民館



③



①



②



④

- ①大きな窓と高い天井で明るい保育室。
- ②園庭には、芝生広場や木製遊具もあります。
- ③大空間の遊戯室ではのびのびと活動できます。
- ④未満児園庭の中庭では安全に外遊びができます。

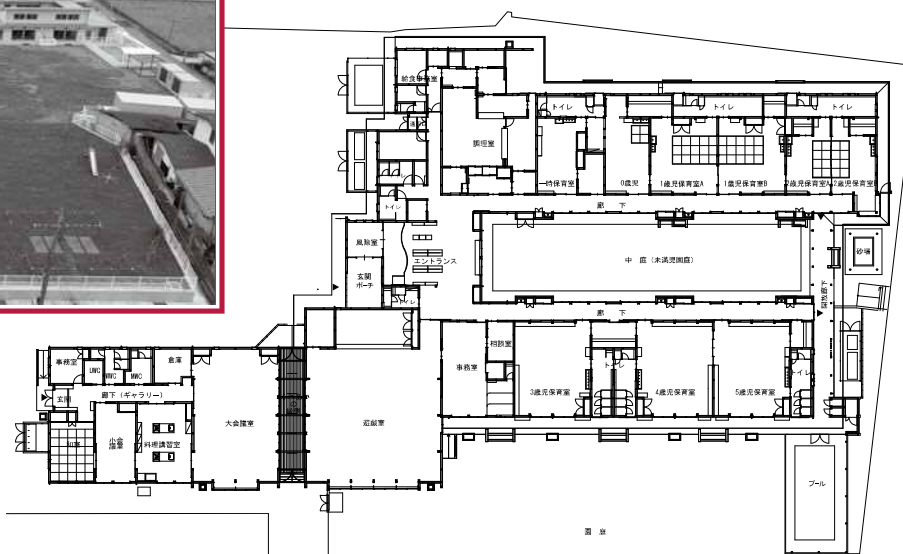
特集

一咲かせよう笑顔の花 飛ばそう希望

# たんぽぽ保育園 &



建物平面図



[DATE]

■住所

蕨崎市藤井町坂井119番地1

■敷地面積 9,323.37㎡

■構造 木造平屋建

■建物床面積

保育園 1,428.27㎡

公民館 311.42㎡

■総事業費 9億9,049万円

